

やぶなべ

青森県立青森高等学校生物部 発行

誌名	やぶなべ
号/発行年/頁	26 / 1982 / 95-99
タイトル	八甲田の植物(1982)
著者名	菊池俊一

自然を見つめる やぶなべ会 (青森)

八甲田の薔薇

2年 薔薇地 後一

青森県には規模が大きく、植物群集の美しい湿原として、水川原湖・六ヶ所湖沼群と、屏風山付近と、八甲田連峰のそれなどがあります。今回私たちは8月6～8日の3日間、そのひとつの八甲田連峰で調査を行いました。八甲田連峰と一言で言っても3日間を調べるには、あまりに広すぎて身体がいくらあっても足りませんので、今回は八甲田温泉の近く、青森市の天然記念物である田代平湿原と北八甲田(田代薔薇岳、井戸岳、赤倉岳、大倉など)にしました。一同さつは登りに息をきらしながらも、その花のあまりの美しさに疲れも忘れ、いっしょうけんめい調べた結果が、次に挙げるものです。尚、この記録は写真、スライド等が現存するものに限った。そして、その時の生育状態と、備考(所見・考察など)を付け加えた。

8月6日 田代平湿原

1 キンコウカ ヨリ科 *Narthecium asiaticum*

[生育状態] 花期がすでに終わってしまったものが多かった。

2 タチギボウシ ヨリ科 *Hosta rectifolia* Nakai

[備考] 湿原に生えている植物の中では大きなほうで、紫色の花がとても目立っていた。

3 ネバリノギラン ヨリ科 *Aletris foliata*

[備考] 花序の軸、花柄、花被の外側に粘着する腺毛があるので、触るとネバネバした。

4 カキラン らん科 *Epipactis thunbergii*

【生育状態】 花期の終わりが近づいたのが多かった。

2、3株ずつ群生していた。

5. もうせんごけ もうせんごけ科 *Drosera rotundifolia*

【生育状態】 真赤な葉に白色の小さな花が咲いていて、とても鮮やかだった。これが群生となっている所は真赤で、本当に緋色せんを敷きつめたように見えた。

6. ウメバチリウ ゆきのした科 *Parnassia palustris*

【生育状態】 まだ時期が早いため、花が咲いていたものは数株しかなかった。

7. サワギキョウ ききょう科 *Lobelia sessilifolia*

【備考】 花は総状花序となっていて、とてもおもしろい形をしている。数株があった。

8. ナガボノシロワレモコウ ばら科 *Sanguisorba tenuifolia*

8月7日 北八甲田

9. ヒナザクラ さくらそう科 *Primula nipponica*

10. イワカガミ いわうめ科 *Schizocodon soldanelloides*

11. イワイチョウ みつがしお科 *Fauria crista-galli*

【備考】 上記の3種は同じ所に群生しており、ヒナザクラの『白』、イワカガミの『淡紅色』と『葉のつや』、イワイチョウの『大きな葉』がマッチして、とてもきれいだった。

【生育状態】 イワイチョウは花期の終わりに近く、葉だけのものが多かった。

12. ハクサンチドリ らん科 *Orchis aristata*

【備考】 花は鮮やかな紅紫色だった。

- 13 アーオンラン らん科 *Myrmechis japonica*
 [生育状態] 木の下に5、6株が生えていた。葉の長さが10cmと小さいので、かわいかった。
- 14 ショウジョウバカマ ゆり科 *Heloniopsis orientalis*
 [生育状態] 田茂薮岳で1株だけ花が咲いていた。
 [備考] 花茎の頂に3~10個、淡紅色の花がつく。
- 15 コバイケイソウ ゆり科 *Veratrum stamineum*
 [生育状態] 仙人平付近に生えていて、もう枯れかかっているものが多かった。
- 16 ツルリンドウ りんどう科 *Tripterosperrum japonicum*
 [生育状態] まだ時期が早かったようで、花が咲いているのは数株ほどしか見られなかった。
- 17 ミヤマリンドウ りんどう科 *Gentiana nipponica*
 [生育状態] 仙人平付近に多く見られた。
- 18 ハナイカリ りんどう科 *Halenia corniculata*
 [備考] 花は淡黄色で、その名の通り『イカリ』のかわようをしていた。
- 19 イワギキョウ ききょう科 *Campanula lasiocarpa*
 [生育状態] その名の通り、岩の上に1輪だけ咲いていたのもあった。
- 20 チングルマ ばら科 *Geum pentapetalum*
 [生育状態] いたる所で群生し、白い花を咲かせていた。
 すすきのような果実をつけたものもあった。
- 21 イワウメ いわうめ科 *Diapensia lapponica*
 [備考] 岩地に生え、花がウメの花を思わせるところから、こ

の名がきているが、葉の色やその花は同じ
とができる。

- 22 ギンリョウソウ いちやくそう科 *Monotropastrum humile*
[生育状態] 林中の湿り気のある所に数株生えていた。
[備考] 全体が白色で気味が悪いところから、『ユウレイソウ』
ともいい、腐植した木などに生える。
- 23 アオノツガザクラ つつじ科 *Phyllodoce aleutica*
[生育状態] 雪溪のわきに群生していた。
- 24 コメバツガザクラ つつじ科 *Arctericia nana*
[備考] その名の通り、米粒状の葉が3枚輪生していた。
- 25 コケモモ つつじ科 *Vaccinium vitis-idaea*
[生育状態] 球形の赤い果実ができているのも数株あった。
[備考] その果実は甘酸っぱく、ジャムなどに使う。
- 26 アカモノ(イワハゼ) つつじ科 *Gaultheria adenothrix*
- 27 ガンゴウラン がんこうらん科 *Empetrum nigrum*
[生育状態] 小低木で密に葉をつけているせいか、マルトのよ
うに辺り一面に広がっていた。
- 28 イワブクロ ごまのはぐさ科 *Penstemon frutescens*
[生育状態] 小群となっているのが2ヶ所あった。
- 29 ヨツバシオガマ ごまのはぐさ科 *Pedicularis chamissonis*
[備考] その名の通り、4枚の葉が輪生している。
- 30 エゾシオガマ ごまのはぐさ科 *Pedicularis yezoensis*
- 31 ホリバイワハシイ ベンケイそう科 *Rhodiola ishidae*
- 32 ゴゼンタチバナ みずき科 *Chamaepericlymenum canadense*
[備考] 花のついている茎には6枚の葉が輪生するが、花がつ

かない茎では葉が4枚しかない。

33 ヤマハハコ きく科 *Anaphalis margaritacea*

34 ウサギギク きく科 *Arnica unalaschcensis*

[備考] 葉がうさぎの耳のような形をしている。

35 ミヤマキンポウゲ きんぽうげ科 *Ranunculus acris*

36 シナノキンバイ きんぽうげ科 *Trollius niederianus*

[備考] この2種はよく似ている、見わけがつかない。

37 シラネニンジン セリ科 *Tilingia ajanensis*

38 イワテトウキ(ミヤマトウキ) セリ科 *Angelica acutiloba*

39 ハクサンボウフウ

[備考] 上記の3種もとてもよく似ているが、シラネニンジン
の葉は細かいので見分けがつく。

40 イワオトギリ おとぎりそう科 *Hypericum kamschaticum*
var. *hondoense*